

## JAL、阿蘇の草原維持のため野焼き支援ボランティアを実施

1. 2025年2月14日(金)・15日(土)に、社員による阿蘇市の野焼き支援ボランティアを実施します。
2. 阿蘇市と連携し、関係人口の創出・拡大を目指し、持続可能な地域づくりと環境保全に取り組みます。



JALは、「阿蘇草原応援企業サポーター」として、阿蘇の草原減少という社会課題の解決に向けて継続して取り組んでいます。その一環として昨年に引き続き、グループ社員による阿蘇市野焼き支援ボランティアを今年も実施します。

阿蘇の広大な草原は、多様な動植物の貴重な生息地であるだけでなく、水を蓄え、土砂災害を防ぐなど、人々の暮らしにとっても重要な役割を担っています。千年以上にわたり、放牧や野焼きといった活動によって守られてきた阿蘇の草原ですが、近年は野焼きの担い手不足が深刻化し、ボランティアの支援なしでは草原を維持することが困難な状況になっています。

今回の取り組みを通じて阿蘇の草原の魅力をさらに高めることで、多くの人々とのつながりを育んでまいります。JALは阿蘇市と連携協定を締結しており<sup>(※1)</sup>、これからも関係人口の創出・拡大を目指して持続可能な地域づくりと環境保全に取り組んでまいります。

(※1)【熊本】(共同リリース)「阿蘇市とJAL」が連携協定を締結 <https://press.jal.co.jp/ja/areanews/release/202303/007309.html>

### 概要

【実施日時】2025年2月14日(金)～15日(土)1泊2日

【参加者】 JALグループ社員 22名

【内容】 1日目:阿蘇の草原の課題や役割について研修を受講  
2日目:阿蘇市舞谷(もうたに)牧野にて野焼き支援ボランティアを実施  
※参加者の中から有志を募り、1人あたり500円を阿蘇草原再生募金へ寄付します。

【場所】 1日目の研修:阿蘇草原保全活動センター(熊本県阿蘇市小里656-1)  
2日目の野焼き区域:舞谷牧野(熊本県阿蘇市 一の宮町中通北山2796-1)

【協力】 阿蘇市、公益財団法人阿蘇グリーンストック、環境省阿蘇くじゅう国立公園管理事務所、阿蘇カルデラツーリズム推進協議会

【問い合わせ先】 日本航空株式会社 熊本支店 096-355-3170



以上